

キャラクター名
穴熊 六三 (あなぐま むつみ)

プレイヤー名

シンドローム	モルフェウス		ワークス	レネゲイドビーイングC	カヴァー	万屋
	モルフェウス					
オプション			年齢	戸籍上17	性別	肉体。戸籍上女
覚醒	素体	衝動	解放	初期侵食率	42 %	
出自	被検体	経験	幸せなひととき	邂逅	借り	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	26
肉体	2	0	0			2	行動値	7
感覚	4	0	0			4	(非装備時)	10
精神	0	1	1			2	戦闘移動	15
社会	2	0	0			2	全力移動	30

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	2		交渉	1	
回避			知覚	1		意志	4		調達	1	
運転：二輪	4		芸術：ギター	2		知識：			情報：UGN	1	
運転：			芸術：手芸	2		知識：			情報：噂話	2	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
バイク	運転	2r+4		5		

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
バイク		-	-	-3	

所持品	
バイク	
ウェポンケース	
思い出の一品	
コネ:噂好きの友人	
コネ:情報屋	

合計装甲： 0 合計回避： 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
屍人	P	N		
与儀大介	P 誠意	N 悔悟		
中飛 五葉	P 感服	N 劣等感		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 6 残り財産P: 5

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果： 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果： コスト分のHPで復活								
黄金錬成	3	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果： 常備化ポイント計算の際に+[LV*3]。侵蝕率基本値+3								
ヒューマンズネイバー	1	-	常時	至近	自身	自動	RB	
効果： 衝動判定+LVD。侵蝕率基本値+5								
オリジン:サイバー	1	2	マイナー	至近	自身	自動	RB	
効果： シーン中、社会の達成値+[LV*2]								
マシンモーフイング	7	3	メジャー	至近	自身	(意志) 効果参照	-	
効果： 購入判定を行う。達成値+[LV*2]。他エフェクト不可。シーン1回。								
カラミティスマッシュ	1	3	メジャー	-	-	効果参照	RB	
効果： あらゆる攻撃と組み合わせ可能。リアクションのC値+1。《オリジン:》の効果中のみ使用できる。シーン1回。								
パーフェクトコントロール	1	4	オート	至近	自身	自動	80	
効果： 判定直前、達成値+10。判定後、HP5点失う。シーン1回。								
成分分析	★							
効果：								
万能器具	★							
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

<PC設定:簡易>
 名前:穴熊六三&デッドゾーン (あなぐまむつみ&デッドゾーン)
 性別:女(戸籍、肉体) 男(精神)
 年齢:17(戸籍) 死亡時は17ぐらいなので現在は19~20歳相当
 プリード:ピュア
 シンドローム:モルフェウス
 ワークス/カヴァー:レネゲイドビーイングC/万屋
 所属:東京近郊N市繁華街路地裏、よろずやアナグラ
 コードネーム:デッドゾーン
 誕生日:6/3
 身長/体重:172cm/62kg
 好きなもの:甘味全般、ルピナスの花、Yelpy Candi (キャンキャンキャンディ) 黒蜜きな粉味
 嫌いなもの:特になし
 苦手なもの:自分に関わってくる人間
 一人称:俺
 二人称:お前、あんた、コードネーム
 口調:飄々とした、男勝りな。
 挨拶1:「そこの。あんただよ、あんた。なんかお悩みかい? 俺は穴熊六三、安くしてやるから話してみな」
 挨拶2:「よお、忙しそうだねえ。……ははあ、血気盛んなこと」「ここが俺の"デッドゾーン"か。先に言っておくが、俺はしぶといぜ?」
 好感度(弱):「良いか? ビジネス以外の要件で俺に関わるな。あんたを助けたのは気粉れに過ぎない。馴れ合いは嫌いなんだよ」
 好感度(中):「俺の手を握ってみな。俺の手、おかしいだろ。当たり前だよな、俺の身体は金属でできてんだから。俺はあんたが思っているような——いや、人間じゃねえんだ。これで分かったろ? 俺に関わったって、碌なことにはならねえって」